
家庭

ありすきゃろる

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

家庭

【Nコード】

N5267N

【作者名】

ありすきやろる

【あらすじ】

むかしむかしあるところに、お母さんと女の子しかいない家庭がありました・・・

むかしむかしあるところに、お母さんと女の子しかない家庭がありました。

お父さんが死んでしまったとかではなくて、最初からお父さんがいない家庭でした。

お母さんはお母さんになる前から生活が厳しくて、毎日頑張って働いていました。

お母さんがお母さんになった後はさらに生活は厳しくなったので、お母さんはお母さんになる前よりも頑張って働きました。

朝はまだお日様が昇る前に起きて、女の子の朝ご飯とお昼ご飯を作ったら女の子が起きる前にお仕事に行って、夕方に一度女の子の夜ご飯を作りにお家に戻ってきて、またすぐにお仕事に行って、草木が眠るくらいにお家に帰ってくる。そんな生活でした。

女の子は幼いながらも、お母さんの負担を減らそうと、掃除や洗濯など、家の仕事を女の子なりに精一杯、手伝いました。

お母さんと女の子が話すのは夕方の少ない時間だけでした。少ない時間だからこそ、その間に女の子はいっぱいお母さんに甘えましました。

○○。いつも掃除や洗濯とかしてくれてありがとう。○○はほんとしっかりものね。○○は一人でも出来るのね。

お母さんはいつもそう言って、女の子の頭を撫でました。女の子はそれが嬉しくて、お母さんに褒められるために、お母さんに頭を撫でてもらうために、毎日頑張ってお手伝いをしました。

女の子は幸せでした。お父さんがいなくても、お金がなくても、テレビがなくても、新しい服がなくても、洗濯機がなくても、掃除機がなくても、冷蔵庫がなくても、扇風機がなくても、女の子は幸せでした。

女の子はお母さんがいるだけで、幸せだったからです。

お母さんとわたしはずっと一緒。

女の子はそう信じてました。

そして今、あるところにお母さんとお父さんしかない家庭がありました。

子どもが死んでしまったとかではなくて、互いに互いの子どもを捨てて人生をやり直した家庭でした。

そして今、あるところに女の子しかない家庭がありました。

お母さんもお父さんも死んでしまったとかではなくて、お父さんは最初からいなくて、お母さんは途中でいなくなってしまった家庭でした。

その家庭には何もありませんでした。お金もなくて、テレビもなくて、新しい服もなくて、洗濯機もなくて、掃除機もなくて、冷蔵庫もなくて、扇風機もなくて、食べる物もなくて、水もなくて、ガスもなくて、電気ありませんでした。

それでも女の子は幸せでした。

お母さんがもうすぐわたしを迎えに来る。そう信じていたからです。

そして今、そのあるところは、誰もいない家庭になりました。

お母さんやお父さんが迎えに来たとかではなくて、女の子が死んでしまった家庭でした。

女の子は苦しみながらも、幸せを感じたまま逝きました。

めでたしめでたし・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5267n/>

家庭

2010年10月9日07時10分発行